

2020年12月24日

コロナ禍でも外出せずに楽しめる おうちで企業ミュージアム 江崎記念館 Web-VR[※] 12月24日(木)オープン

江崎グリコ株式会社は、企業ミュージアム「江崎記念館」(場所:大阪市西淀川区)を特別なソフトウェアをインストールせず Web ブラウザで体験できる「江崎記念館 Web-VR[※]」を、12月24日(木)からスタートします。本コンテンツでは、新型コロナウイルス感染拡大により現地を訪れるのが難しくなるなか、外出せず自宅にしながら、江崎記念館内の展示品をご覧いただくことができます。

江崎記念館は1972年、創立50周年記念事業の一環として、従業員に創業の志を伝え、社業の発展に寄与するため設立したもので、現在は企業ミュージアムとして一般の方にもご来館いただいております。館内には創業以来の江崎グリコの歩みに関する資料、商品・販促品をはじめ、創業者江崎利一ゆかりの品々を展示しており、展示品の一部は国の近代化産業遺産に認定されています。



本コンテンツでは、Web-VR[※]を通して江崎グリコ創業の歴史や創業時から現在まで受け継がれているさまざまな「創意工夫」などをご覧いただくことができます。直接のご来館が難しい全国各地のお客様にも、Web-VRの空間に入り込みながら自分のペースでご覧いただけるのが特長です。新型コロナウイルスの影響により延期・中止となってしまった修学旅行・遠足・社会科見学の代わりとしてもご利用いただけます。また、実際にご来館いただいた時とは異なる演出や異なる角度からご覧いただける展示などもあるため、既にご来館いただいた方にもお楽しみいただける内容となっております。

江崎グリコの歴史は、創業者・江崎利一が栄養菓子「グリコ」を創製したことから始まります。子どもの栄養状態が十分でなかった時代、「食品を通じて国民の体位向上に貢献したい」との創業者の想いを具現化した商品が、栄養菓子「グリコ」でした。そしてその栄養菓子に、セットでおもちやも入れて売り出し、カラダだけでなく、ココロの健やかな発育も同時に実現しようとしたのです。栄養菓子「グリコ」を原点とした「事業を通じ社会に貢献する」という使命は、今日の企業理念「おいしさと健康」へと受け継がれ、様々な商品やサービスへとその領域を拡げています。

※VRヘッドセット等のご用意は不要です。

展示内容の一部をご紹介します

1. Glico の始まりとゴールインマーク

誰もが見たことがある Glico のゴールインマーク。誕生した際の着想と、今のデザインに至るまでの変遷を紹介しています。

2. 創業期の生産器具

江崎グリコの創業の商品栄養菓子「グリコ」を試作や製造する際に使用していたハート形ローラー・しゃもじ・真空釜を展示しています。

3. 歴代道頓堀グリコネオンのジオラマ

1935年から大阪道頓堀に設置されているグリコネオン。初代から5代目のジオラマをご覧ください。また、実際に道頓堀の戒橋から道頓堀グリコサインを見上げるような画角で撮影を行っており、ジオラマに入り込んだような視点でご覧いただくことができます。

4. 歴代のおもちゃ

創業時代から現在に至るまで約 4000 点に及ぶ「グリコ」のおもちゃを展示、様々な年代のおもちゃを展示しているため老若男女問わずお楽しみいただけます。また、時代に合わせたおもちゃの変化の解説と共にご覧いただくことができます。



<創業期の生産器具>



<4代目道頓堀グリコネオンのジオラマ>



<グリコのおもちゃ展示>

【コンテンツ名】 江崎記念館 Web-VR

【URL】 https://www.glico.com/jp/enjoy/experience/ezakikinenkan/#web_vr

※江崎グリコのコーポレートサイト、「楽しむ・学ぶ・体験スポット」内の江崎記念館ページよりアクセスいただけます。

【閲覧端末】 タブレット、スマートフォン、PC

【動作環境】 江崎記念館 Web-VR は、下記のブラウザでお楽しみいただけます。

Chrome、Opera、Firefox、Ms Edge の最新バージョンが必要です。

※最新の Internet Explorer ではご視聴いただけない場合があります。その際は Chrome をご利用ください。